

第37回インフルエンザ研究者交流の会 シンポジウム タイムテーブル

7月4日(木)

開始時刻		演題番号、演者（敬称略）、演題名
12:55	開会式	
13:00	一般演題1「ワクチン」 座長：城野 洋一郎	O1-1 興石 雄一「インフルエンザワクチン治験検体のRNA-seq解析による有効性評価」 O1-2 Shin Sooyoun「高齢者向け高用量インフルエンザワクチンの臨床試験結果」 O1-3 平床 聖也「大量培養用温度応答性マイクロキャリアの開発と機能評価」 O1-4 田中 敏博「フルミスト点鼻液のインフルエンザ発症予防効果に関する症例対照研究による経年的な検討の研究計画」
13:40	一般演題2「動物インフルエンザ」 座長：西藤 岳彦	O2-1 坂井 祐介「H5N1亜型のインフルエンザウイルス実験的感染フェレットの病理組織学的解析」 O2-2 曾田 公輔「Clade 2.3.4.4h H5N6亜型高病原性鳥インフルエンザウイルスに対する従来/新規ワクチンの鶏における発症防御効果」 O2-3 熊谷 飛鳥「口腔液及び乳房ぬぐい液を利用した豚インフルエンザの感染状況調査」 O2-4 七戸 新太郎「異なる系統のH5N1高病原性鳥インフルエンザウイルスの哺乳類モデルにおける病原性解析」 O2-5 堺 立也「鳥インフルエンザウイルスの運動特性」
14:30	休憩	
14:45	緊急特集「ウシでのインフルエンザウイルス感染 —いま、何が起きているのか?」 座長：渡邊 真治	KT-1 渡邊 真治「牛インフルエンザに対する国内の対応（厚労省関係）」 KT-2 内田 裕子「牛インフルエンザに対する国内の対応（農水省関係）」 KT-3 堀本 泰介「牛のインフルエンザウイルス感染に対する血清調査」 KT-4 日尾野 隆大「最近の高病原性鳥インフルエンザウイルスに関する話題提供」 KT-5 河岡 義裕「米国の牛で流行中のH5N1高病原性鳥インフルエンザウイルス」
15:35	休憩	
15:45	ワークショップI「ワクチン開発と展望」 座長：鈴木 忠樹	WS1-1 山本 拓也「交差防御性に優れたインフルエンザワクチン開発研究における非ヒト霊長類モデルを用いた免疫原性試験の重要性」 WS1-2 鈴木 康司「新型インフルエンザに対するプレパンデミックワクチンについて」 WS1-3 吉岡 靖雄「感染症ワクチンの最適化を目指した基盤技術構築」
16:33	休憩	
16:45	シンポジウム 「COVID-19 pandemic review ～公衆衛生・行政からインフルエンザ 研究者へのメッセージ～」 座長：長谷川 秀樹	SY-1 日下 英司「将来のパンデミックに向けた備え（行政の立場から）—COVID-19の初動対応の経験から見たこと—」 SY-2 脇田 隆字「日本の新型コロナウイルス感染症の流行と対策」 SY-3 西條 政幸「札幌市におけるCOVID-19流行への対応の実践と課題」 SY-4 四宮 博人「COVID-19パンデミックで地方衛生研究所が担った役割と課題」
18:05	情報交換会（19時～）	

7月5日(金)

開始時刻	演題番号、演者（敬称略）、演題名
9:00	一般演題3「基礎1 ウイルスの侵入機構」 座長：高瀬 明 O3-1 森田 樹「ハシトガラスとカワラバトにおけるシアル酸糖鎖分布の解析」 O3-2 前川 明博「糖鎖改変細胞を用いたインフルエンザウイルスのレセプター構造の解明」 O3-3 畠山 大「新型コロナウイルスSタンパク質と相互作用する糖および糖鎖の網羅的探索」 O3-4 中屋 隆明「SARS-CoV-2シールドウイルスを用いたヒト剖検組織におけるレセプター発現解析」 O3-5 橋口 隆生「モルビリウイルス・ヘマグルチニンによる膜融合トリガーの構造基盤」
9:50	休憩
10:00	一般演題4「基礎2 ウイルスの複製機構」 座長：五十嵐 学 O4-1 三宅 康之「A型インフルエンザウイルスの脱殻におけるゲノム集合体構造の役割」 O4-2 大石 康平「エンドヌクラーゼ阻害剤を用いたインフルエンザウイルスタンパク質PA-Xの性状解析」 O4-3 Atzin Bolanos-Ceron「Detailed insights on the interaction between Influenza A Virus Matrix Protein M1 and the host-cell factor Transportin-1 during the Influenza A Virus genome debundling」 O4-4 久下 周佐「ヒトコロナウイルスとインフルエンザAウイルスに抗ウイルス作用を示す中分子核酸の創出」 O4-5 坂口 剛正「Pin1阻害剤及びUmifenovir誘導体の抗ウイルス効果」
10:50	休憩
11:00	特別講演「COVID-19が凝固・免疫に及ぼす影響」 座長：長谷川 秀樹 SS-1 保田 晋助「COVID-19が凝固・免疫に及ぼす影響」
12:00	ランチ休憩(各自)
13:20	ワークショップII「感染を理解する」 座長：高田 礼人 WS2-1 永田 典代「重症肺炎関連コロナウイルス感染症を理解するための動物モデル研究」 WS2-2 渡辺 登喜子「新型コロナウイルスの病原性について」 WS2-3 一戸 猛志「ウイルス性肺炎の重症化メカニズム」 WS2-4 内田 裕子「国内の家きんでの高病原性鳥インフルエンザの近年の発生状況及びそのウイルス学的特徴」
14:24	休憩
14:40	一般演題5「抗体とワクチンI」 座長：板村 繁之 O5-1 山吉 誠也「インフルエンザウイルスのHA蛋白質を認識する抗体の解析」 O5-2 千葉 志穂「主要抗原決定基を多様化させたインフルエンザHA蛋白質ワクチンは非主要抗原決定基を標的とする抗体を誘導し感染防御に寄与する」 O5-3 大野 円実「COVID-19不活化ウイルス完全粒子ワクチンの開発」 O5-4 河喜多 智美「新規核酸アジュバントARNAX添加SARS-CoV-2 Sタンパクワクチンの開発研究」
15:20	一般演題6「抗体とワクチンII」 座長：山吉 誠也 O6-1 逸見 拓矢「広域中和抗体誘導効率の高いCOVID-19ワクチン抗原設計指針の探索」 O6-2 新開 大史「網羅的データから特異的抗体配列を推定する新たな抗体レパトア解析法」 O6-3 東浦 彰史「SARS CoV-2スパイク蛋白質と各種中和抗体の複合体構造解析より明らかとなった中和活性メカニズム」 O6-4 宮本 翔「SARS-CoV-2に対する血清抗ウイルス抗体価の感染予防効果の評価」
16:00	休憩
16:15	一般演題7「動物モデル」 座長：浅沼 秀樹 O7-1 酒井 宏治「インフルエンザ二次性感染型肺炎解明のためのマウス感染モデルの構築」 O7-2 木村 志保子「脳血管内皮細胞へのウイルスの直接感染はインフルエンザ関連脳症の発症の引き金となる」 O7-3 宮崎 かや「マウス継代SARS-CoV-2を利用したLong COVIDラットモデルへの応用の試み」 O7-4 池谷 隆男「OVA誘発性気道アレルギーマウスモデルにおけるSARS-CoV-2 オミクロン株の感染動態」 O7-5 岩田 奈織子「重症肺炎を引き起こすベータコロナウイルス属に対する広域感染防御免疫に関する検討」
17:05	総会・自由討論会

7月6日(土)

開始時刻	演題番号、演者（敬称略）、演題名	
9:00	ワークショップIII「抗ウイルス戦略の新たなパラダイム」 座長：橋口 隆生	WS3-1 野田 岳志「ウイルスの構造解析と構造情報を用いた抗ウイルス薬開発研究」 WS3-2 五十嵐 学「計算科学的手法によるウイルス蛋白質と宿主分子との相互作用解析」 WS3-3 佐々木 道仁「COVID-19経口抗ウイルス薬エンシトレルビルの薬効解析」
9:48	休憩	
10:00	一般演題8「臨床・疫学」 座長：古瀬 祐気	O8-1 大城 凜香「2022年に分離された環境由来H3N2インフルエンザウイルスの性状解析」 O8-2 吉野 光朗「インフルエンザ罹患急性期に腸重積を発症した3歳男児例」 O8-3 川上 千春「2023/24シーズンに分離したインフルエンザウイルスの遺伝子解析」 O8-4 市川 雄介「日本とミャンマーにおけるB型インフルエンザウイルスの解析（2016年～2020年）」 O8-5 松山 州徳「薬剤耐性新型コロナウイルスの国内発生」
10:50	休憩	
11:00	一般演題9「検査・解析法・その他」 座長：竹前 喜洋	O9-1 西村 秀一「日常的大気中オゾンと空中浮遊ウイルスの関係」 O9-2 川崎 純葉「機械学習モデルはウイルス感染性を予測可能か？」 O9-3 太田 真「インフルエンザウイルスに対する迅速で安全な中和抗体検出法の開発」 O9-4 川戸 智「RASC: PCRとナノボアとノートPCでインフルゲノム解析」 O9-5 竹前 喜洋「ターゲットキャプチャー法を用いた臨床検体中の呼吸器感染症ウイルスのゲノム解析」
11:50	閉会式	
11:55	解散	